令和８年度第２回名古屋市蓬左文庫講演会

450年前のお役所仕事！

変わる社会と変わらぬマニュアル

ー「到任須知（とうにんしゅち）」関係文書を通して見た明代の地方官ー

明朝の初代皇帝である洪武帝が定めた地方官指南書「到任須知」。それから約200年が過ぎた万暦時代（1573 - 1620）の地方官が作成した業務報告書が、蓬左文庫蔵『銅人腧穴鍼灸図経（どうじんしゅけつしんきゅうずけい）』拓本の裏打紙文書から見つかりました。時代に合わなくなった指南の項目にも律儀に回答する彼らの姿からは、社会の変遷と、変わらぬ制度の枠組みが見えてきます。本史料を題材に、明朝万暦年間に生きた地方官の姿の一端をご紹介します。

講師
東北大学大学院文学研究科教授
大野（おお の） 晃嗣（こう じ） 氏

日時
令和８年10月 14日（水）
13：30ー15：00（開場 13 時）

会場
徳川園ガーデンホール
名古屋市東区徳川町 1001

参加費
聴講無料
＊徳川園入園料が必要（一般 300 円）

定員申込
80 名　当日先着制
＊当日 9:30 から蓬左文庫旧書庫にて整理券を配布します。なくなり次第終了。

『銅人腧穴鍼灸図経』（『銅人経』）とは？

北宋・仁宗の侍医、王惟一が記した鍼灸（しんきゅう）医学書。蓬左文庫に残る拓本（蓬左本）は、宮内庁書陵部本と並び、亡失した正統刻石から採拓された稀少な拓本。近年研究チームが進めてきた調査によって、蓬左本の裏打紙（うらうちがみ）に用いられていた文書が明代の官文書（档案（とうあん））であることが判明。人事記録や倉庫管理簿といった明代の行政システムの片鱗が窺える。

※障害等により特別な配慮が必要な方は、開催日の２週間前までにご相談ください。
※情報は今後変更する場合があります。ご来館前に最新の情報を蓬左文庫公式サイト・X（旧 Twitter）でご確認ください。

蓬左文庫
HOUSA LIBRARY,CITY OF NAGOYA
〒461-0023　名古屋市東区徳川町 1001
【TEL】（052）935-2173
【FAX】（052）935-2174
【E メール】info@housa.city.nagoya.jp